9 － 2　沖縄地方とその周辺の地震活動（2024 年 11 月～ 2025 年 4 月）
Seismic Activity around the Okinawa District (November 2024 - April 2025)

気象庁 沖縄気象台
Okinawa Regional Headquarters, JMA

今期間，沖縄地方とその周辺で M4.0 以上の地震は 165 回，M5.0 以上の地震は 23 回発生した．このうち最大は，2025 年 1 月 21 日に台湾付近で発生した M6.1 の地震であった．

2024 年 11 月～ 2025 年 4 月の M4.0 以上の震央分布を第 1 図 (a) 及び (b) に示す．

主な地震活動は以下のとおりである．

（1）宮古島近海の地震（M5.8，最大震度 3，第 2 図）

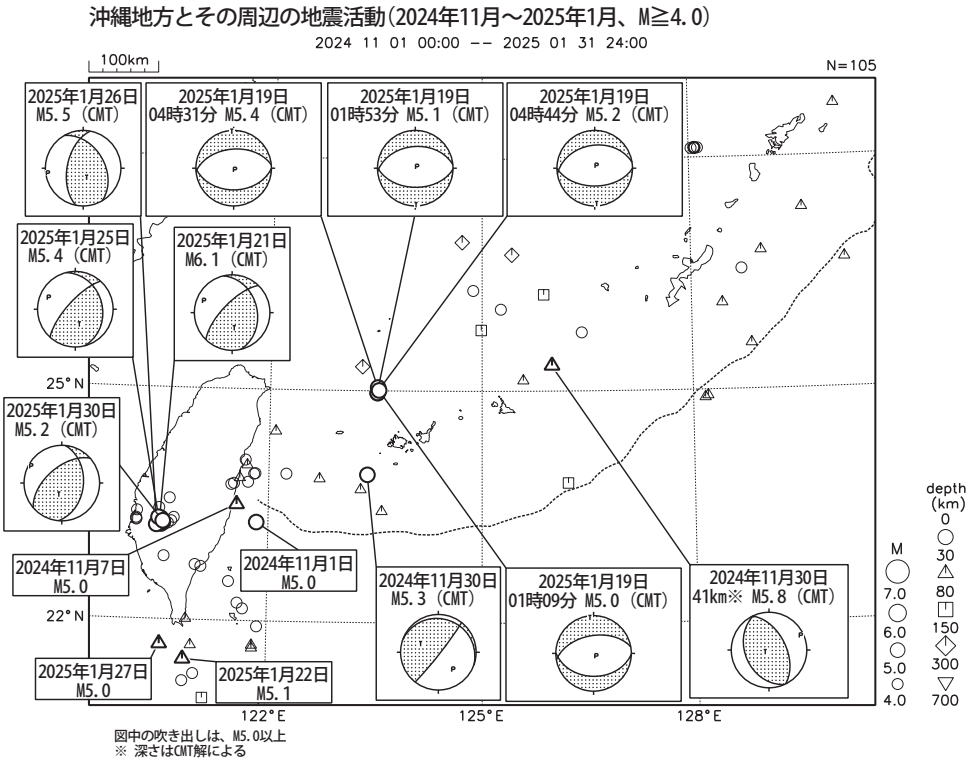
2024 年 11 月 30 日 17 時 46 分に宮古島近海の深さ 41km（CMT 解による）で M5.8 の地震（最大震度 3）が発生した．この地震の発震機構（CMT 解）は，東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である．

（2）台湾付近の地震（M6.1，国内で観測された最大の揺れは震度 1，第 3 図）

2025 年 1 月 21 日 01 時 17 分に台湾付近で M6.1 の地震（国内で観測された最大の揺れは震度 1）が発生した．この地震の発震機構（CMT 解）は，西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型である．

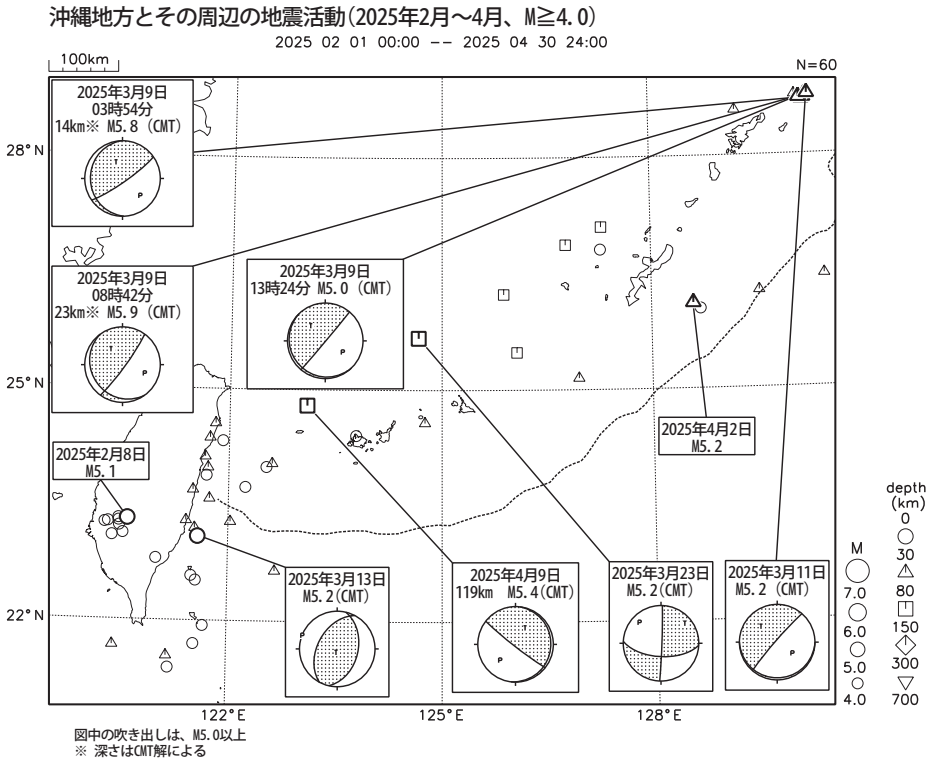
（3）与那国島近海の地震（M5.4，最大震度 1，第 4 図）

2025 年 4 月 9 日 00 時 26 分に与那国島近海の深さ 119km で M5.4 の地震（最大震度 3）が発生した．この地震はフィリピン海プレート内部で発生した．発震機構（CMT 解）は，北北東－南南西方向に張力軸を持つ型である．



第 1 図 (a)　沖縄地方とその周辺の地震活動（2024 年 11 月～ 2025 年 1 月，M ≧ 4.0，深さ≦ 700km）

Fig. 1(a)　Seismic activity around the Okinawa district (November 2024 - January 2025, M ≧ 4.0, depth ≦ 700km)

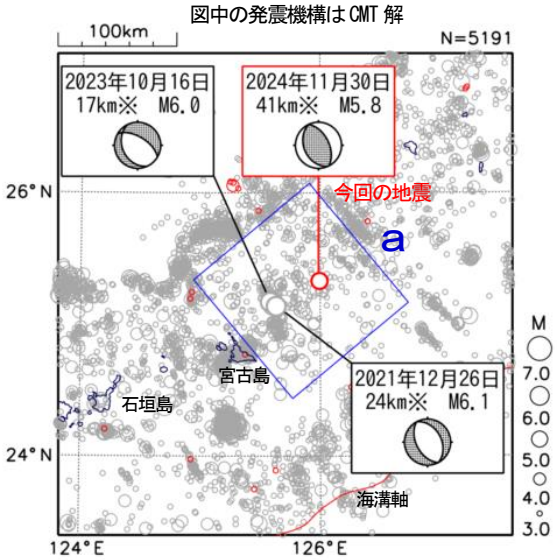


第 1 図 (b)　つづき（2025 年 2 月～ 4 月，M ≧ 4.0，深さ≦ 700km）

Fig. 1(b)　Continued (February - April 2025, M ≧ 4.0, depth ≦ 700km)

11 月 30 日　宮古島近海の地震

震央分布図
（2000 年７月１日～2024 年 11 月 30 日、
深さ０km～100km、M≧3.0）
2024 年 11 月の地震を赤色で表示
図中の発震機構は CMT 解

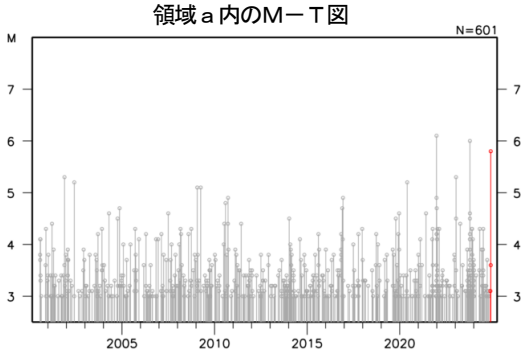


※　深さは CMT 解による。

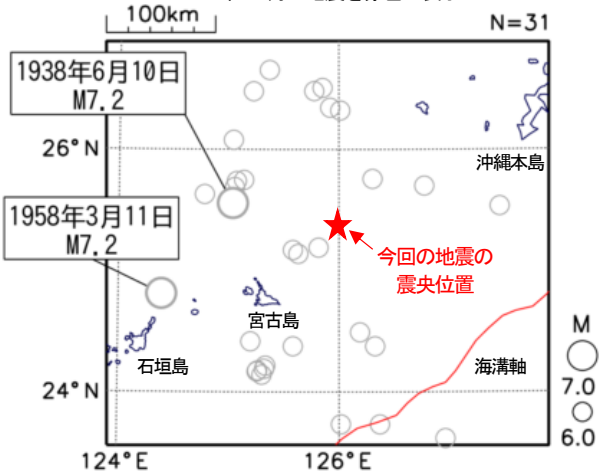
2024年11月30日17時46分に宮古島近海の深さ41km（CMT解による）でM5.8の地震（最大震度３）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

2000年７月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域ａ）では、2021年12月26日にM6.1の地震（最大震度４）、2023年10月16日にM6.0の地震（最大震度４）が発生している。

領域ａ内のＭ－Ｔ図

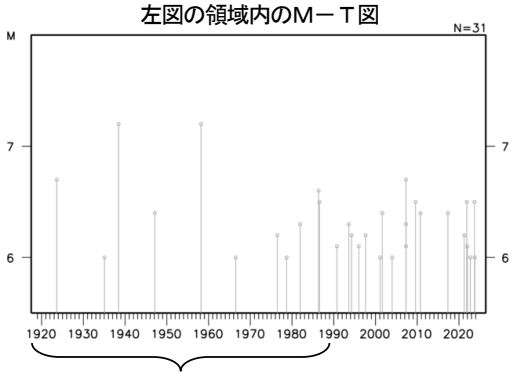


震央分布図
（1919 年１月１日～2024 年 11 月 30 日、
深さ０km～250km、M≧6.0）
2024 年 11 月の地震を赤色で表示



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺では、過去にM6.0以上の地震が時々発生している。1938年６月10日にM7.2の地震（最大震度４）が発生し、宮古島平良港で1.5m程度の津波が目撃されており、桟橋の流出などの被害が生じた。また、1958年３月11日にM7.2の地震（最大震度５）が発生し、先島諸島で死者２人、負傷者４人のほか家屋損壊等の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

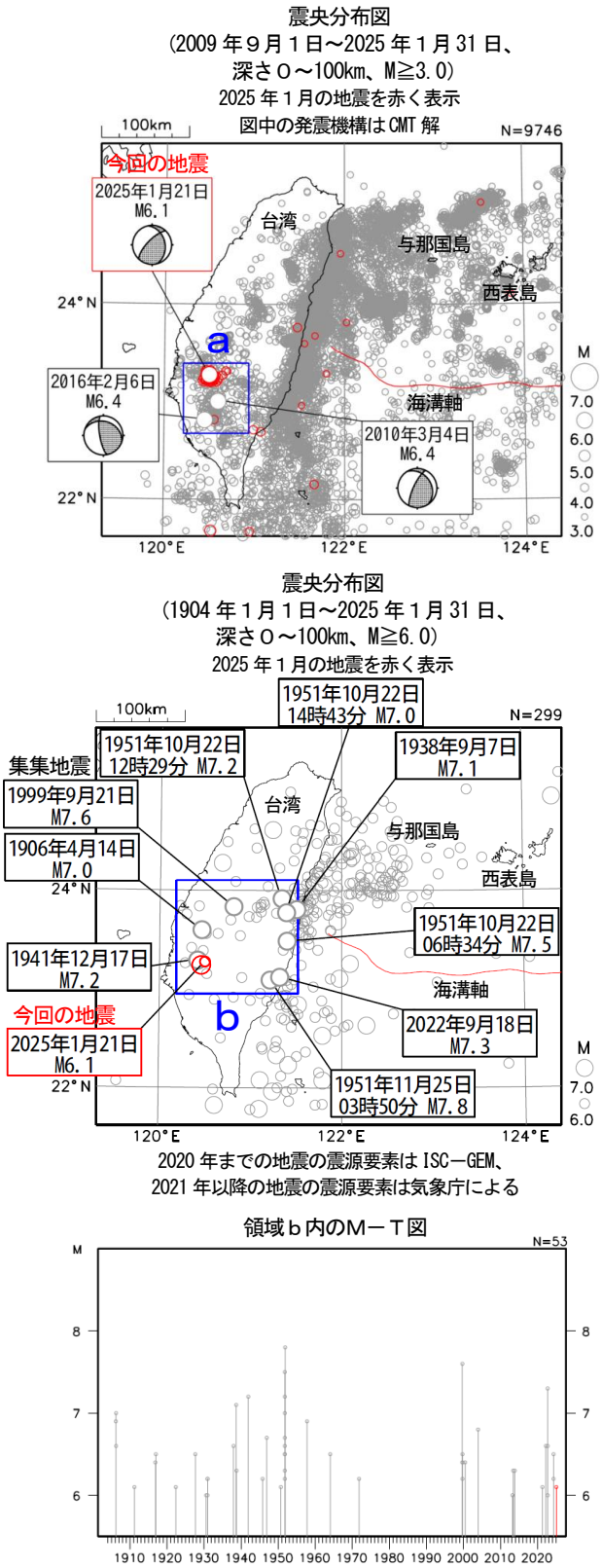
左図の領域内のＭ－Ｔ図



第 2 図　2024 年 11 月 30 日　宮古島近海の地震.

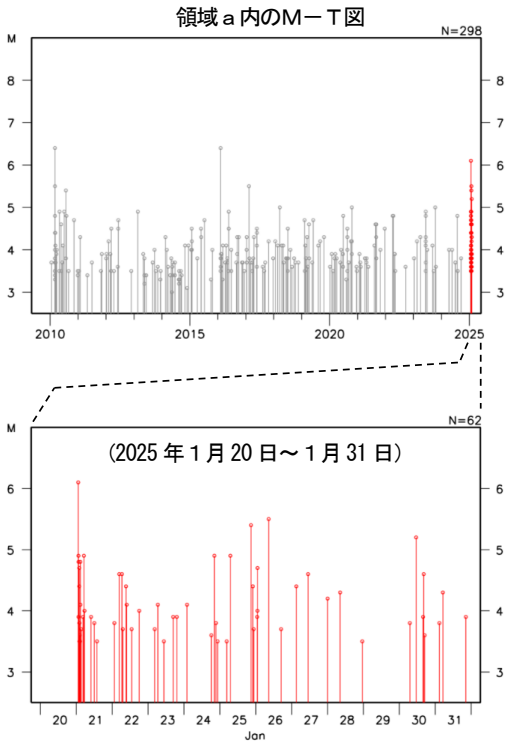
Fig. 2　The earthquake near Miyakojima Island on November 30, 2024.

1 月 21 日　台湾付近の地震



2025年１月21日01時17分に台湾付近でM6.1の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度１）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型である。

2009 年９月以降の活動をみると、この地震の震央付近(領域ａ)では、2016 年２月６日に M6.4 の地震が発生するなど、M6.0 以上の地震が３回発生した。



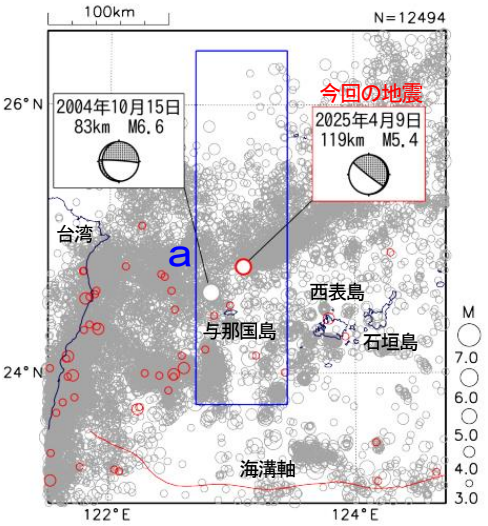
1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域ｂ）では、過去にM7.0以上の地震が時々発生している。1999年９月21日に集集地震（M7.6、日本国内で観測された最大の揺れは震度２）が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人などの被害が生じた（被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による）。

第 3 図　2025 年 1 月 21 日　台湾付近の地震.

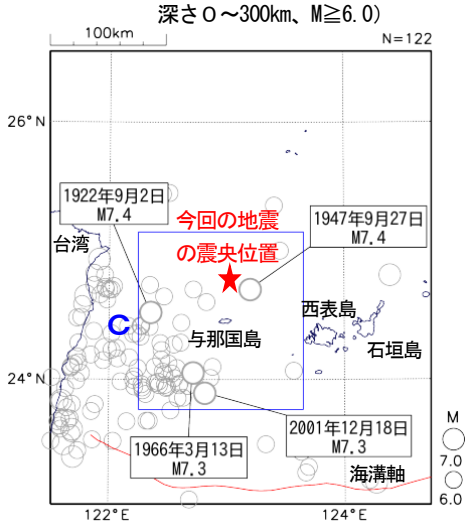
Fig. 3　The earthquake near Taiwan on January 21, 2025.

４月９日　与那国島近海の地震

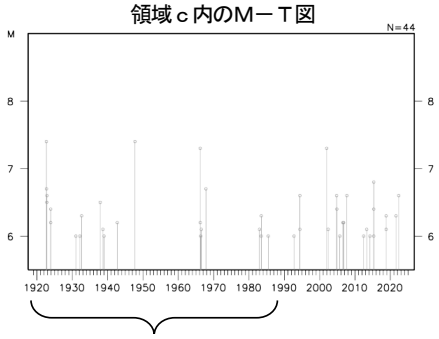
震央分布図
（2000 年７月１日～2025 年４月 30 日、
深さ０～300km、M≧3.0）
2025 年４月の地震を赤く表示
図中の発震機構は CMT 解



震央分布図
（1919 年１月１日～2025 年４月 30 日、
深さ０～300km、M≧6.0）



領域ｃ内のＭ－Ｔ図

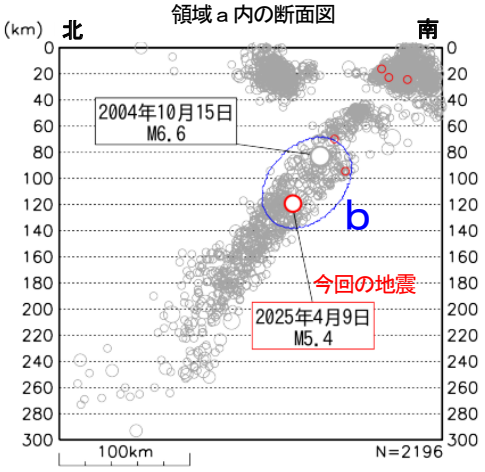


この期間は検知能力が低い

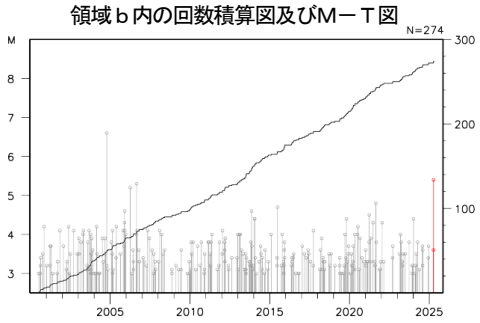
2025年４月９日00時26分に与那国島近海の深さ119kmでM5.4の地震（最大震度３）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、北北東－南南西方向に張力軸を持つ型であった。

2000 年７月以降の活動をみると、この地震の震源付近（領域ｂ）では、2004 年 10 月 15 日に M6.6 の地震が発生し、与那国町で震度５弱を観測した。

領域ａ内の断面図



領域ｂ内の回数積算図及びＭ－Ｔ図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域ｃ）では、過去に7.0以上の地震が時々発生している。1947年９月27日にM7.4の地震が発生し、死者５人の被害が生じた。また、1966年３月13日のM7.3の地震が発生し、死者２人（台湾で死者４人）の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

第４図　2025 年４月９日　与那国島近海の地震.

Fig. 4　The earthquake near Yonagunijima Island on April 9, 2025.